

「第 2 期伊勢崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略（改訂素案）」に関する

パブリックコメント手続の結果

意見の募集期間	令和 6 年 1 月 1 8 日 ～ 令和 6 年 2 月 1 6 日
意見の提出者数	1 人
意見の件数	5 件
意見の要旨の数	5 件
担当部課	企画部企画調整課
電話	0 2 7 0 - 2 7 - 2 7 0 7
ファックス	0 2 7 0 - 2 3 - 9 8 0 0
電子メール	kikaku@city.isesaki.lg.jp

第 2 期伊勢崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略（改訂素案）（以下、「総合戦略」という。）に関するパブリックコメント手続を、令和 6 年 1 月 1 8 日から令和 6 年 2 月 1 6 日まで実施し、1 名の方から延べ 5 件のご意見・ご提案をいただきました。

お寄せいただいたご意見等の要旨とそれに対する市の考え方について次のとおり公表します。

寄せられたご意見等の要旨とそれに対する市の考え方について次のとおり公表いたします。

1 第 3 章 基本目標と具体的な施策

基本目標 1 しごとの創生 基本目標 1－1 安定した雇用の創出（P5～P9）についての意見

番号	意見等の要旨	意見等に対する市の考え方
1	地域の人的資源と需要のマッチングを図るため、民間では取り扱うことのできないような求人を市の HP に掲載すると良いのではないかな。	雇用者が労働力を求める情報を市ホームページに掲載することは、有用であると考えます。いただいたご意見に留意しながら、求人情報の取得や掲載方法等について関係機関と連携して、労働者や雇用者に対する支援策について検討するとともに、労働関係の様々な情報提供に努めてまいります。
2	長岡市では、単発の求人を扱うウェブサイトが昨年 9 月 1 日に稼働したが、このようなサイトが伊勢崎市にもあれば良いと思う。	なお、総合戦略は、将来にわたって活力ある伊勢崎市を維持していくためのまちづくりの指針であり、大枠の方向性について記載していることから原案のとおりとします。

2 第 3 章 基本目標と具体的な施策

基本目標 3 まちの創生 基本目標 3－1 時代にあった地域づくり（P20～P24）についての意見

番号	意見等の要旨	意見等に対する市の考え方
3	市が交流の場として支援している「ふれあいの居場所」等で、信頼できるボランティアの「募集者」と「応募者」のマッチングを試みてはどうか。	本市では、高齢者が住み慣れた地域で健やかに安心して生活を送ることができるよう、閉じこもりや地域からの孤立化を防止し、住民同士の交流や介護予防を通して地域の日常的な支

別記様式 4

		え合いを行う高齢者の通いの場であるふれあいの居場所づくりを推進しております。 ボランティアの「募集者」と「応募者」のマッチングについては、伊勢崎市社会福祉協議会へ「地域福祉推進事業」を委託しており、その中の事業の1つとして行っています。 今後も社会福祉協議会と連携し、支援を続けてまいります。 なお、総合戦略は、将来にわたって活力ある伊勢崎市を維持していくためのまちづくりの指針であり、大枠の方向性について記載していることから原案のとおりとします。
4	地域住民の誰もが参加できる「ふれあいの居場所」を通じて、子育て支援団体や障害者団体等の各種団体がイベント等を合同で企画・連携するような、相互ボランティアの関係を構築できると良い。	ふれあいの居場所などを通じた相互ボランティアの関係の構築は理想的であると考えます。 今後も、ふれあいの居場所の活動の活性化が図られるよう支援を継続するとともに、地域住民の方が実施している自主的な活動でありますことから、運営者や参加者の意向も伺いながら各種ボランティアとの連携についても検討してまいります。 なお、総合戦略は、将来にわたって活力ある伊勢崎市を維持していくためのまちづくりの指針であり、大枠の方向性について記載していることから原案のとおりとします。
5	電子地域通貨 ISECA の基盤であるプラットフォームサービス chiica は、「利用者同士での電子地域通貨の交換機能」を提供予定である。この機能を活用し、電子地域通貨の利用者間のボランティアのお礼を ISECA で行うことを検討してはどうか。 電子地域通貨の活用について、先進自治体を参考にすると良いと思う。	「利用者同士での電子地域通貨の交換機能」については、買い物や清掃などのお礼として住民間で活用でき、地域コミュニティの活性化につながる考えられます。先進事例を参考にしながら、活用について今後検討してまいります。 また、令和6年度から市が企画する一部のイベント等では、イベント等に参加するなどした際に、ISECA ポイントの付与を行う予定です。 なお、総合戦略は、将来にわたって活力ある伊勢崎市を維持していくためのまちづくりの指針であり、大枠の方向性について記載していることから原案のとおりとします。